

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式								
M314M206		画像診断学 (Diagnostic Radiology)					コース共通専門分野		対面								
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態									
必修	2	2	医学部先進医療科学科	後期	月2	日本語		複数(共同)									
担当教員	氏名 浅山 良樹、島田 隆一、道津 剛明、亀井 律孝、大地 克樹、佐藤 晴佳、手嶋 泰之、兒玉 雅明 E-mail asayama@oita-u.ac.jp 内線 5934																
授業の概要	単純X線撮影やCT、核医学などの放射線を用いた検査法以外に、超音波検査や磁気共鳴検査(MRI)といった放射線を用いない画像検査も含まれており、多くの画像検査が診断や治療へ応用されている。病態把握に必須とされ、診療側の期待が高い各種画像検査について、測定原理・検査の実際・正常および異常画像の評価などについて学修する。また、他の検査結果と総合的に判断できるよう理解を深める。																
具体的な到達目標								DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7	
目標1	単純X線、超音波、CT、MRI、核医学検査の原理を説明できる																
目標2	各種画像検査における主要臓器の解剖を説明できる																
目標3	各種疾患の評価における最適な画像診断機器を提案できる																
目標4	地域医療における画像診断機器の効率的な運用を提案できる。																
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
各DPへの関連度(計10)								7	2	1							
授業の内容																	
1	画像診断学総論：単純写真、CT、MRI、超音波、核医学診断の原理および特徴(放射性同位元素検査技術学、放射性同位元素を用いた臨床検査)(浅山)																
2	胸部画像診断学：胸部単純写真の見方、胸部疾患に対する高分解能CTの役割(佐藤)																
3	消化器画像診断学：肝、胆、膵疾患のCT、MRI、核医学(浅山)																
4	泌尿器画像診断学：腎、副腎、膀胱疾患のCT、MRI、核医学(浅山)																
5	生殖器画像診断学：子宮、卵巣、男性生殖器疾患のCT、MRI、核医学(亀井)																
6	骨軟部画像診断学：骨軟部疾患のCT、MRI、核医学(大地)																
7	神経画像診断学：脳脊髄領域のCT、MRI、核医学(島田)																
8	循環器画像診断学：心大血管のCT、MRI、核医学(道津)																
9	Interventional Radiology(画像下治療)の概念、歴史とその臨床(島田)																
10	心臓超音波検査1：原理と特徴(手嶋)																
11	心臓超音波検査2：弁膜症など(手嶋)																
12	心臓超音波検査3：虚血性心疾患や心筋症など(手嶋)																
13	腹部超音波検査1：原理と特徴(兒玉)																
14	腹部超音波検査2：上腹部臓器の評価(兒玉)																
15	腹部超音波検査3：泌尿生殖器など(兒玉)																
ラーニング	A:知識の定着・確認	A:小テスト、ミニツペーパー					工	夫	の	他	の						
	B:意見の表現・交換	B:省察の為のコメントレポート															
	C:応用志向																
	D:知識の活用・創造																
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修	配布資料を基に必要に応じて参考書を用いて予習する(30h)。															
	事後学修	配布資料を用いて復習する(38h)。															
	想定時間合計	68															
教科書	教科書は指定しない。																
参考書	西谷弘編、「標準放射線医学」医学書院 2011年、ISBN-10:4260005979																

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	小テスト・ミニツツペーパー、レポート	30%										
	最終試験	70%										
注意事項												
備考												
リンク	URL											
担当教員の 実務経験の 有無												
教員の実務 経験	病院医師											
実務経験を いかした教 育内容	各種疾患の病態生理や病理学的所見に基づいた画像所見を実際の症例を用いて講義する。											